

## 目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	計画承認年度	目標年度	事業実施主体
北海道	幕別町	幕別地区	平成29年度	令和元年度	幕別町

## I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
1	経営面積の拡大	「経営面積の拡大」については、条件のいい農地を取得することができず未達成のとなった。	<p>今後は、町、農協、農業改良普及センター、農業共済組合、日甜等で構成する「ゆとりみらい21推進協議会」で情報を共有しながら農地の情報や発行する営農技術情報を経営体に配付する等、作業期等を周知することで適期作業に努め、不要な施肥等を削減し目標達成に努める。</p> <p>【達成見込時期】 令和2年度</p>

## II 地区の成果目標(必須目標)ごとの未達成理由等

成果目標項目(必須目標)	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
経営面積の拡大	「経営面積の拡大」については、条件のいい農地を取得することができず未達成のとなった。	<p>今後は、町、農協、農業改良普及センター、農業共済組合、日甜等で構成する「ゆとりみらい21推進協議会」で情報を共有しながら農地の情報や発行する営農技術情報を経営体に配付する等、作業期等を周知することで適期作業に努め、不要な施肥等を削減し目標達成に努める。</p> <p>【達成見込時期】 令和2年度</p>

## III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

<p>1 担い手への農地利用集積について 幕別町における担い手への農地利用集積状況は94.8%であり、問題ないと思われる。</p> <p>2 必要となる中心経営体の育成について 幕別町では、認定農業者等といった経営体を中心となる経営体とし、現在460経営体が位置付けられている。幕別町の中心経営体が安定的な農業経営を維持していくため、中心経営体及び担い手への農地の集積化を図るとともに、次世代を担う後継者や新規就農者を育成・確保するため、関係機関と一体となり「まくべつ農村アカデミー」による研修事業などの施策の活用も積極的に実施していく。</p> <p>3 人・農地プランの作成・見直し等について 現行のプランは、令和2年2月12日に作成。個々の経営体の計画は日々変更されるものであることに加え、1経営体の変更が他経営体に影響することを勘案し、プランの見直しを進めていく予定。</p> <p>4 未達成者への対応等について 構造政策を効果的に推進するため、全ての助成対象者が目標を達成するまでフォローアップを実施する。また、町、農協、農業改良普及センター、農業共済組合、日甜等で構成する「ゆとりみらい21推進協議会」で「営農技術情報」を配布・発行することにより、町全体の農業者に対する営農指導を引き続き実施し、目標達成に対するフォローアップを行う。</p>
--

## 〔記入要領〕

- Iの「目標未達成となった主な理由等」欄については、経営体の成果目標の項目ごとに主な理由を記入する。  
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄については、これまでの達成状況等の推移を踏まえ、具体的な改善措置の内容、目標達成の見込とその時期について記入する。
- IIの「未達成理由の総括」欄については、必須目標となる地区の成果目標ごとに、未達成理由を総括的に整理する。  
また、「目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等」欄についても、地区の成果目標ごとに具体的な改善措置の内容、目標達成の見込みとその時期について総括的に記入する。
- IIIについては、IIで整理した地区の成果目標未達成理由等を考慮の上で、①地区内の担い手への農地利用集積状況や出し手・受け手の現状等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、②地域が必要とする担い手と地域内での役割分担の状況等を踏まえた課題と今後の具体的な対応策、③人・農地プランと現状との乖離状況等を踏まえた具体的な対応策等、④未達成者への今後の対応その他課題と対策等について記入する。